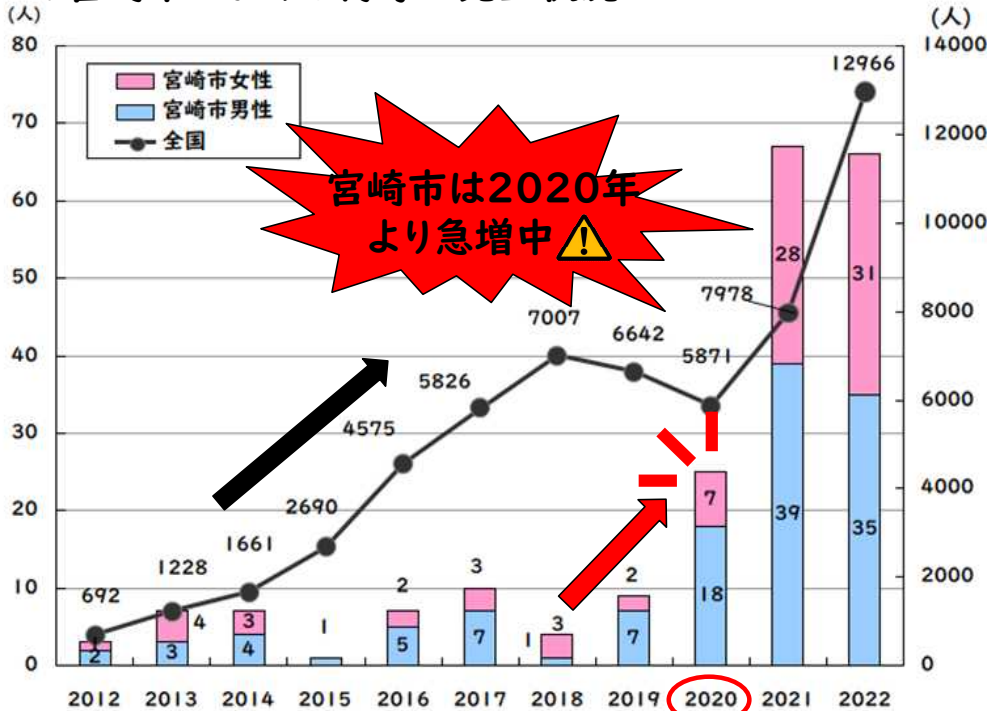
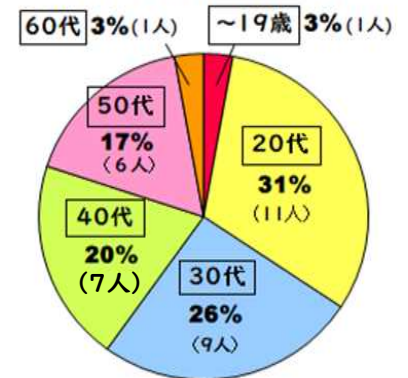


1. 宮崎市における梅毒の発生状況

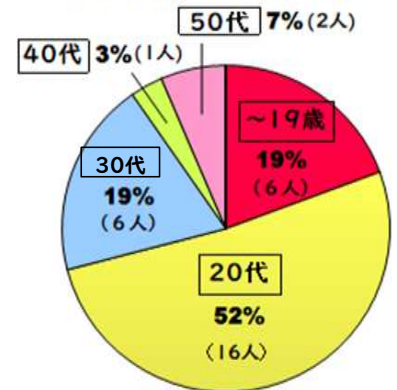


<2022年>

男性の年代別割合 (n=35)



女性の年代別割合 (n=31)



男性では20代~50代と幅広い世代に、女性では特に20代の感染者数が多い状況

2. 感染経路、感染対策について

<感染経路>

粘膜や皮膚が、梅毒の病変部位と直接接触すること で感染

(例) 性的接触、母子感染等

※口や肛門を使った行為でも感染

<感染対策>

- ① 不特定多数の人と性交渉をしない
- ② 適切なコンドームの使用 (100%予防はできない)

梅毒感染者の増加について

3. 梅毒の症状、早期受診の必要性について

梅毒の症状

① I 期

(感染後約3週～)
性器や肛門、口等のしこりや潰瘍の出現。股関節のリンパ節の腫脹。

② II 期

(感染後約3ヶ月～)
手のひら、足の裏や背中等に赤い発疹(バラ疹)の出現。

③ 晩期

(感染後数年～)
全身に炎症が進行。腫瘍が皮膚や筋肉、骨等
に出現。

自然治癒はしないが、早期発見により抗菌薬治療で完治が可能である

※発見、治療が遅れると…

- 脳や心臓に重大な合併症を引き起こす可能性や、場合によっては死に至ることもある
- 妊婦が感染すると、流産、死産、子が梅毒にかかった状態で生まれる先天梅毒の可能性がある

➡ 症状がある場合(特に痛み・かゆみのない発疹)や感染が不安な場合は早期受診、検査を。

【受診先】 男性:泌尿器科 女性:産婦人科 皮膚症状がある場合は皮膚科も可 4-3

梅毒感染者の増加について

4. 宮崎市保健所で実施している検査について

無料

匿名

予約制

で実施しています!

日時		検査項目	結果告知
第1月曜日	18:00~19:30	梅毒・HIV・ 性器クラミジア感染症	1週間後
第3・5月曜日	13:30~15:30		
第2・4月曜日	13:30~15:30	梅毒・HIV	当日

予約・相談は...梅毒・HIVは血液検査、性器クラミジア感染症は尿検査です。

宮崎市保健所「エイズ相談専用電話」

⇒ ☎23-7333 まで